

平成27年12月3日

各位

会社名 株式会社フード・プラネット
代表者名 代表取締役社長 カリーナ・ビニヤスカ
(コード:7853 東証第二部)
問合せ先 経営企画室 執行役員 丹藤 昌彦
(TEL. 03-4577-8701)

当社及び当社連結子会社における会計処理の妥当性に関する調査のための第三者委員会設置 に関するお知らせ

当社は、平成26年7月より当社連結子会社であります株式会社アジェットクリエイティブ（以下「AC社」といいます。）において、新規事業とし、小規模分譲型ソーラー（出力50kW未満の太陽光発電システム）に関する設備機器販売及び設置工事の事業（以下、「本件事業」といいます。）を開始しておりますが、この度、外部からの指摘によりAC社の平成26年9月期の売上計上の妥当性に懸念がある旨の指摘を受けました。

これを受け、本日開催の当社取締役会において、下記のとおり第三者委員会を設置することを決議いたしました。

なお、これを受け、当社は、当社の会計監査人である監査法人元和より、本日付で発送しております「第31期定時株主総会招集ご通知」に記載された平成27年11月20日付の平成27年9月期に係る連結計算書類及び計算書類に係る独立監査人の監査報告書に記載された監査意見を撤回する旨の連絡を受けており、当社監査役会も、平成27年9月期に係る監査報告書に記載の監査結果を撤回する旨を当社取締役会に対し連絡しております。

株主・投資家の皆様をはじめ、取引先及び市場関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 第三者委員会設置の趣旨

当社は、外部からの指摘により、当社及び連結子会社のAC社の平成26年9月期の売上計上の妥当性に懸念がある旨の指摘を受けたことから、客観性・公正性・透明性を高めるため当社とは利害関係を有しない外部の専門家で構成される委員会を設置することといたしました。なお、AC社の平成26年9月期の業績の概要は以下のとおりです。

(1) 参考：AC社の業績（平成26年9月期）

| AC社の業績 | | 当社の業績 | |
|--------|----------|-------|------------|
| 売上高 | 66,384千円 | 売上高 | 113,412千円 |
| 営業利益 | 6,205千円 | 営業利益 | △174,290千円 |
| 経常利益 | 6,159千円 | 経常利益 | △273,689千円 |
| 当期純利益 | 4,206千円 | 当期純利益 | △242,852千円 |

注) 上記AC社の業績は、連結決算上消去される関係会社間売上高を含んでいない売上高であります。

2. 第三者委員会の目的

- (1) 平成26年7月に開始した本件事業に関する事実関係及び問題点の調査分析
- (2) 本件事業に係る会計処理についての検討
- (3) 売上計上の妥当性等の問題が存在する場合は、その再発防止策の提言
- (4) その他、第三者委員会が調査の過程において必要と認める事項

3. 第三者委員会の構成について

委員長：二重橋法律事務所 弁護士 大塚和成
委員：坂朋法律事務所 弁護士 坂本朋博
委員：公認会計士 岩崎 康子

4. 今後の対応及び見通し

当社は、設置される第三者委員会に対し全面的に協力し、早急に調査を進めてまいります。今後の予定につきましては、見通しがつき次第、あらためてお知らせいたします。

また、第三者委員会の調査結果が明らかとなった事実関係、当該事象が当社の業績に及ぼす影響等につきましては、判明次第速やかに適時開示を行なってまいります。

なお、第三者委員会の調査は開始されますが、調査報告書の提出期限が平成28年1月下旬を目処とされているため、調査が平成28年1月4日までに終了せず、過年度決算の訂正の要否等が確定しないこととなり、結果、平成27年9月期の有価証券報告書について、法定期限である平成28年1月4日までに提出できない見込みであることから、当社は、平成27年9月期有価証券報告書の提出期限の延長申請を行う見込みですが、決定次第お知らせいたします。

以上